

No.81
2020
1/17



はちおうじ

JR東労組
八王子地本
八王子地本
ホームページ
「東労組八王子」で検索



2020年旗開き



1月11日、八王子地本は八王子労政会館において「2020年旗開き」を開催し、昨今の情勢とこの先のたたかいについて意思統一を行いました。

特別講演（要旨）



ほっとランドフォレスト只見 代表 **松崎 顕 様**

3年前から福島県只見町に移住しました。「ヒトとしての“心のものさし”を広げよう」をテーマとさせていただきました。この間の会社による不当労働行為は見て見ぬふりをできません。なんとかしなければならぬという感情になりました。バス棚倉分会での不当労働行為は許せません。「何故訴訟が遅れてしまったのか？」見る必要があります。できることを全てやればよいのではないのでしょうか。会社は18春闘当時、申15号で6項目の見解を本部に求めてきました。6項目を飲むということは、この間かち取ってきた全ての成果を放棄することになります。騙されない組織でありましょう。

人として労働者としてどう生きるのか一緒に考える時期にきていると思います。“人間は一人では生きていけない。支えあって人間は生きてきた。”平成になって格差社会がつくられました。物質力を求めると失うものが増えてしまいます。様々な取り組みしてきたことで、只見の方から「あんたらが来てくれて良かったよ」と言われました。人の命が第一。色々な文献を読んで自分のものにしたいと思います。

バス棚倉分会・個人訴訟に立ち上がった仲間たちと共に、健全なJR東日本・グループ会社を取り戻し、「安全・健康・ゆとり・働きがい」のある職場を実現するために、新たなたたかいを創り出していくことを参加者全員で確認しました。

不当労働行為・パワハラ・差別を根絶し、安全で安心して働ける職場を実現しよう！